

職業講話

11月5日（木）に1、2年生と保護者の方を対象に職業講話を実施しました。

始めに神奈川中央交通株式会社の猿田様と小原様より、バスを安全に運行させるために日々取り組まれている様子をお話頂きました。清川村在住で運転手である小原様からは「お客さんが安心してバスに乗り、安全に家に帰れるように心がけています」とお話し頂きました。生徒の皆さんも身近な神奈中バスのお客さんへの細かい心遣いに感心した様子でした。

次に小鮎保育所で保育士として働かれている小田様より、「自分の仕事を好きになる大切さ」「夢を持つことの大切さ」をお話頂きました。中学時代や高校時代から、保育士になられるまでのお話に、みんなも自分の姿を重ね合わせて聞き入っていました。

最後に神奈川リハビリセンターの作業療法士森岡様より身体の機能に障害がある方々の生活の質を向上させるためにされている工夫や、仕事のやりがいをお話頂きました。指を使わないとはめることが難しい手袋も工夫次第ではめることが出来るようになり、その工夫を実感することができました。

講師の方々の「中学時代の今にしかできないことをしっかりやること」、「自分の仕事を好きになれば困難は乗り切れる」というメッセージは生徒の皆さんへの大きなエールとなりました。

